

# 山佐交流センターだより

2019年（令和元年）10月発行号

発行日 令和元年10月18日

発行 山佐交流センター TEL(FAX) 35-0129

9月末の上山佐人口＝ 368人（対前月比： △2人）

上山佐を  
みんなで  
元気にして  
いこう！



上山佐のイメージキャラクター「てんばごもん」

## スポーツの秋 山あいに歓声響く

スポーツの秋真っ只中の10月6日、山佐小学校グラウンドで上山佐地区体育大会が開催されました。主催は上山佐体育協会（会長：岡田秀明さん）。少子高齢化・人口減少の影響で、今年から時間短縮のため競技時間は午前中だけという日程で計画されていましたが、雨のため途中で終了することになり、とても短時間の体育大会でした。それでも競技に出っぱなしの人があったり、走る競技に出る人がなかなか見つからなかったりと、これまで以上に人口減少の影響を感じた大会でもありました。しかし競技の中では珍プレーが飛び出したり、健脚を披露する人が現れたり、会場は歓声に包まれていました。また競技役員は多くの若い人たちが務められていて「あれはどこの若い人だ～？」という話題で盛り上がりつつもしていました。



参加された皆さん、競技役員の方々そして体協役員さん、お疲れさまでした。



## 秋の天馬山に注目！

昨年の秋ごろから、天馬山に登山される地区外の方が増えています。交流センター前の駐車場に車を止め、登山道を登られる姿をたびたび目にします。今年の6月には山陰放送のラジオ『午後はドキドキ！』で、「広瀬町上山佐の天馬山に登って、大きな割れ石を見た。」というお便りが紹介されたこともあります。

掲載したのは昨年登山された皆さんの写真ですが、この中のお二人はそれ以前にも登山されたり、上山佐のイベントにもおいでいただいた方です。

天馬山は『地元の者は何気なく見ている物でも、外から見れば魅力あふれる物だったりする。』という典型的な例だと言えます。これから紅葉が綺麗な時期をむかえます。地元の方も秋の天馬山に登ってみませんか。



案内板でルートを確認する登山者



昼食は山頂の東屋で

## セラバンド体操と畳表を使った工作で楽しいひと時

10月15日、交流センターのミニデイサービス（ニコニコサロン）を開催しました。午前中は布部の安部良江さんを講師に迎えセラバンド体操。普段使うことが少ない筋肉を伸ばしたりする運動で、気持ちの良い汗を流しました。午後は畳表を使って小物を制作する工作。全員コースターと壁掛けを作りました。この畳表を使った工作、簡単にできる割には高級感あふれる仕上がりになるので、老若男女、器用不器用を問わずおすすめの工作です。（写真は体操の様子と完成作品を持った参加者）



交流センターでは畳表工作を色々なイベントで皆さんに紹介していきたくて考えています。またイベント時に限らず挑戦してみたいと思われる方は、お気軽に交流センターにお申し出ください。

## 暖談まつり 11月17日(日)に開催

交流センターに薪ストーブが入って3回目の冬が来ます。今年もストーブで秋の恵みを焼いて食べるイベント「暖談まつり」を、コミュニティ再生会議の主催で来月開催することに決まりました。この薪ストーブは、現在あまり管理されていない里山（人里に隣接し人間の影響を受けた生態系が存在する山）の森林資源の活用と住環境の保全を啓発する目的で、市役所で予算措置いただき設置された物です。



このイベントもそうした趣旨を反映させた催しにしたいと計画されたものです。詳しくは後日新聞折込されるチラシでお知らせする予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。（写真は薪ストーブと今年の会場の様子）



11月	地域行事・交流センター行事などの予定
1 金	てんばこどもクラブ
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	
6 水	てんばこどもクラブ
7 木	健康体操、カラオケサークル、てんばこどもクラブ
8 金	てんばこどもクラブ
9 土	
10 日	
11 月	健康体操
12 火	ニコニコサロン
13 水	てんばこどもクラブ
14 木	健康体操、カラオケサークル、てんばこどもクラブ
15 金	てんばこどもクラブ
16 土	
17 日	暖談まつり
18 月	健康体操
19 火	
20 水	クロリティ・スカットボール、てんばこどもクラブ
21 木	健康体操、カラオケサークル、てんばこどもクラブ
22 金	人権同和教育研修会
23 土	
24 日	
25 月	健康体操
26 火	
27 水	てんばこどもクラブ
28 木	健康体操、てんばこどもクラブ
29 金	てんばこどもクラブ
30 土	

（予定は変更になることもあります）

### 【編集後記】

先の台風19号により東日本各地は甚大な被害を受けました。犠牲になられた方のご冥福と、被害にあわれた方への心からのお見舞いを申し上げます。

ここ上山佐では長い間大きな豪雨災害は発生していませんが、過去には土砂崩れで死者が出たこともあります。災害はいつ来るか分かりません。災害時に持ち出す物品の整理や状況に応じた避難経路の確認など、平常時から心がけたいものです。

10月20日は地区の文化祭が開催されます。今回の交流センターだより、恐らく終了後に目にされることと思いますが、反省点や気が付いた点などがあれば各自治会の実行委員さんを通じてご意見をお寄せいただければ幸いです。